

2023年12月

お客様各位

一般財団法人日本食品分析センター

薬事申請等に関わる食品添加物公定書及び医薬部外品原料規格試験の
料金改定のお知らせ

拝啓 平素は格別のご高配に預かり、厚く御礼申し上げます。

弊財団は、医薬品・医薬品原料の品質試験について、近年の規制要求の高度化に対応するための機器及び設備の更新、人材の確保と教育投資を積極的に行ってまいりました。今後もお客様のご期待に沿えるよう本品質試験への対応を強化していくため、現行料金の見直しを実施させていただくことになりました。

つきましては、2024年4月受託分よりGMP、治験薬GMP、申請資料の信頼性の基準に準拠した試験、これに関わる生データのご提出が必要な場合等、薬事申請等に関わる食品添加物公定書、医薬部外品原料規格の試験の料金を改定させていただきます。

また、複数の検体や複数の項目を同時にご依頼いただいた際の割引についても終了させていただきます。別紙に改定後の料金の一例をお示しいたします。一覧にない項目についてはお問合せください

甚だ恐縮ではございますが、今後も皆様の信頼とご要望にお応えできるよう取り組んでまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

20231212

1. 改定料金一覧(一例)

【食品添加物公定書】

分析試験項目	現行料金(円)(税抜)	改定料金(円)(税抜)
乾燥減量	3,000/6,000	10,000 に統一
強熱減量	5,000	10,000
pH	2,500~7,500	10,000 に統一
ヒ素	7,000/15,000	10,000/20,000
確認試験	2,500~15,000	10,000~20,000
比旋光度	7,000	15,000
酸価	6,000	15,000
けん化価	11,000	20,000
水分	10,000	15,000
総窒素	25,000	30,000
生菌数	5,000	10,000
真菌数	5,000	10,000
大腸菌群	7,000	10,000
大腸菌	10,000	15,000

【医薬部外品原料規格】

分析試験項目	現行料金(円)(税抜)	改定料金(円)(税抜)
におい, 色・形状	1,000	3,000
pH	5,000	10,000
けん化価	4,000~20,000	20,000 に統一
ヒ素	7,000	10,000
強熱減量, 強熱残分	5,000~10,000	10,000 に統一
屈折率	3,500	10,000
重金属	5,000~10,000	10,000 に統一
溶状	5,000	10,000
酸価	2,200	15,000
確認試験	3,500~10,000	10,000~15,000
溶血性連鎖球菌	10,000	15,000

2. 本件に関するお問合せ先

一般財団法人日本食品分析センター 多摩研究所 薬事試験部 試験企画課

Email : ryoukin_toiwase@jfrl.or.jp

担当 : 佐藤 摂子, 河合 充生, 中西 資